

研究部だより



平成28年3月
事務職員会 研究部

早くも年度末が近づいてきました。今年度はどのような1年間だったでしょうか。
今年度からグランドデザイン活動プランが始まりました。来年度に向けて研究部も検討を重ねています。ぜひ皆様も、もう一度お手元の活動プランを見て確認しましょう。

2月16日事務職員会全体会がありました！皆様ありがとうございました！

～平成27年度 研究部の活動報告～

研究部では今年度、「**学校事務職員の専門性と役割**」を活動プランの1年目の研究の重点として取り組んできました。主に8月の全体会では、学校事務職員の専門性と役割について共通理解を図り、意識を深めて今後につなげていけるよう、分散会において同年代同士での話し合いを行いました。また10月の共同実施会における支部での話し合いでは、同年代ではなく、様々な年代がいる中での意見交換を行いました。いずれも個人を意識した取り組みから、話し合い後は予算や施設面だけでなく、ICTや危機管理、他職種との協働や共同実施、地域連携等、全体を見渡した組織を意識しての取り組みに変わっていることが分かりました。グランドデザイン活動プランを、共同実施と協働して実践につなげていくために、専門性と役割についてより理解を深め、意識を高めることができたと思います。

先日行われた2月の全体会では、専門性を意識した取り組みについて2名の方に発表していただきました。校内組織と地域協働を生かした取り組み、コミュニティスクールと共同実施の連携の方向性など、これからの共同実施や学校事務職員に求められるような内容でした。

常に変化する社会のなかにおいても、「子どもの豊かな育ち」の実現を私たちのミッションととらえ、私たち学校事務職員は「専門性と役割」を意識しながら目的に向かって進んでいくことが求められています。専門性と役割については、活動プランの土台となる部分です。来年度以降の活動にもつなげていきましょう。

～次年度の活動方針と活動プラン～

次年度のグランドデザイン活動プランにおける重点項目は「**学校予算**」です。「有機的な予算運営を実現し、教育の質の向上を図る」ということがポイントになります。学校には異なる目的を持つ様々な会計があります。それらを学校予算としてフルコストで捉え、それぞれの使い道を整理し、**学校教育目標実現のための取り組みに効果的に配分する**、ということです。このポイントについて、学校事務職員の専門性と役割を意識した上で、学校予算を通して子どもたちの豊かな育ちにどのようにつなげていくか、学校事務職員としての理想の姿や形を会員のみなさんに提示しながら研究を推進していきます。ご協力よろしくお願ひします。



【来年度の県大会は静岡です！平成28年8月10日 清水マリナート】